



冬に雪が少なかったせいか、今年春山は何処へ行ってもシャクナゲがとても素晴らしく咲いて迎えてくれました。特に山中の富士写ヶ岳はゴールデンウィークに多くの市民が訪れ、最高のシーズンでした。またシャクナゲ目当ての登山客も多く、県外ナンバーの車も多く見られました。豊かな自然は加賀市の財産であり、新幹線が開通しても観光資源として魅力を発信できるのではと思います。

悩みを抱えるこども達とも、いつかはシャクナゲやハクサンコザクラを見て心をときめかし、自分探しの山歩きをしたいものです。

土田先生（心理カウンセラー）の相談日

7月11日（金）、18日（金）

9月12日（金）、19（金）

時間：9:30～11:30

場所：やすらぎ加賀教室

※相談ご希望の方は予約をお願いします。



	来室相談	訪問相談	電話相談	合計	通室生徒
4月	9	4	3	16	1
5月	15	5	5	25	1
6月	9	7	9	25	1

※6月は20日現在

富士写ヶ岳 シャクナゲ



第1回 事例検討会から 6月20日（金）15:00～ 加賀市青少年育成センター

今年度第1回目は、PCAGIP法を用いたため、参加者が車座になり活発な質問・意見交換があり対応のヒントが得られる検討会となりました。

お忙しい中、講師の金沢大学准教授の原田克巳先生、県教育センターの新教育相談課長圓地先生をはじめとし、加賀市役所、市内の小・中・高・特別支援学校から23名の参加をいただきました。

今年度初顔合わせであり、まず自己紹介とそれぞれの現場で抱える課題と現状報告を行い、高校生不登校の事例検討に入りました。昨年度試行してみた手法は、参加姿勢がより強く前面に出て、ファシリテーターを初めて務めた当教室指導員も、活発な意見交換に時間を忘れるぐらい、充実した検討会になりました。

今回の事例生徒の支援については、様々な視点から以下のような取組のヒントが寄せられました。

- ・ 本人の特徴や優れた面を引き出す工夫をしたらどうか、学校全体で情報共有を今以上に行えばどうか。
- ・ 本人に現実を直視し、兄弟とは違う人格であり、存在を肯定的にとらえてあげる。
- ・ 相談室、担任が本人と接する機会を模索し、本音を引き出す信頼関係を構築する。
- ・ 厳しい中でも、プラス思考の評価をしてやる。
- ・ 時には、甘い励ましの言葉だけでなく、厳しい指導も必要である。

等

最後に原田准教授から会の講評と圓地新相談課長から助言をいただきました。

教室では

4・5・6月の活動

昨年度の研修生K先生から花の種をいただきました。初めてのことでしたが、通室生が土の準備、種まき、水やりと行い、芽が出たときはとても嬉しかったですよ。今では一応全ての花が咲いてくれましたので喜んでおります。一歩ずつでしたが、とても達成感がありました！ また、今年度は自主学习も行っておりそれぞれが目標を定めて頑張っています。(成長したのかな)



これはアサガオの自作グリーンカーテンです。

プランター農園

ベランダで農園をしています。ナス・キュウリは昨年作ってみましたが、今年度はリクエストがあり実のなるモノ、時間がかかるモノをコンセプトにカボチャ・メロン・スイカ・枝豆・オクラ・サツマイモにチャレンジしています。通室生と一緒に試行錯誤して汗を流しています。実りが楽しみです。



これは春のゼンマイ干し



ボランティア清掃・キステン教室の開

梅雨空が心配でしたが、18日に片山津海岸で清掃ボランティアを昨年に続いて行いました。ゴミ袋4個分ありました。またその後キス釣りをを行い、釣れた魚を教室に帰りテンプラをして美味しくいただきました。通室生は釣りも料理も上手でした。



お知らせ

「いじめ問題等に関する児童生徒理解研修会」～子どものいじめや学校生活の背景にあるもの～

7/7(月) 14:30~16:30

於 加賀市青少年育成センター

南加賀保健福祉センター所長 小児科医 沼田 直子 先生